

日 本 史

(問 題)

2023年度

〈2023 R05173324〉

注 意 事 項

- 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
- 問題は2～9ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
- 解答は、すべてHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
- マーク解答用紙記入上の注意
 - 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	● 良い	○ 悪い	○ 悪い
マークを消す時	○ 良い	○ 悪い	○ 悪い

5. 記述解答用紙記入上の注意

- 記述解答用紙の所定欄（2カ所）に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
- 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
- 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数 字 見 本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

	万	千	百	十	一
(例) 3825番⇒		3	8	2	5

- 解答は、すべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
- 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離さないこと。
- 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。終了の指示に従わない場合は、答案のすべてを無効とするので注意すること。
- いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
- 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

〔I〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

1877年6月に初来日したエドワード・シルヴェスター・モースは、横浜から新橋に向かう汽車の車窓から **A** 貝塚を発見した。太古の日本において貝類を捕食した原住民がいたことを直感し、同年9月から発掘調査を敢行した。発掘調査は日本人学生の佐々木忠次郎らを伴い、間欠的な調査であったが、土器や石器、骨器、土製品、動物骨など多数の遺物が出土し、太古の人民の生活の痕跡を科学的に明らかにした。その成果は詳細に報告され、1879年に英文報告書が東京大学から刊行された。その中で“cord marked pottery”と形容された焼き物が、今日の **B** の名称の語源になった。薫陶を受けた上記の学生は、その後、茨城県陸 ^{おかだいら} 平貝塚で独自に発掘調査をおこなったが、それは日本人による最初の学術発掘といわれる。モースは研究と教育の両面で優れた手腕を発揮し、後進を育てたといえるだろう。

モースは東京大学に初代の動物学教授として迎えられたが、本来、日本近海にすむ現生貝類（腕足類）の調査研究が来日の目的であった。はからずも偶然の発見が日本の考古学の発展に寄与したわけである。

発掘調査以外で、モースが多くの人々の注意を引いたものとして、ダーウィンの **C** の講義があったことはよく知られている。それに反対するキリスト教宣教師を兼ねた外国人教師との衝突も激しかった。しかし、浅草の井生村楼 ^{いぶむらう} や文部省修文館等で開催されたモースの公開講演会に、皇族をはじめ三条実美、岩倉具視、伊藤博文、大隈重信、山県有朋、西郷従道ら錚々たる政界のトップ、高級将校、高級官僚らが多数駆けつけ聴講したのは、彼らが **C** などの斬新な欧米の科学知識や西洋文明に深い関心を懐いた証拠である。

政界とのつながりから、モースは大隈重信とも親交を結び、大隈が1882年に創立した **D** の開校式に招かれたり、1883年新年の教授始め式で講演したほか、大隈私邸に何度か足を運んでいる。モースは人を説得する話術に長けていたらしく、大隈はモースの提言を広く受け入れている。大隈が所有する郷里 **E** 藩の陶磁器コレクションなどを所望されるままにモースに与えてしまったというエピソードが残っている。

それらの陶磁器類は、モースが関西、瀬戸内方面を中心に各地で収集したコレクションと共に米国のボストン美術館に引き取られた。ボストン美術館刊行の『モース日本陶磁器コレクションカタログ』には、多くの陶磁器類とともに **A** 貝塚から出土した土器破片10点余りと石膏の模型が収録されている。帰国後に自身が著した日本滞在中の記録 ^a からは、動物学や考古学の学術を超えて、モースが日本文化や歴史を愛し深い関心を寄せていたことがうかがわれる。また、お雇い外国人教師として、^b 宣教師を兼ねない米国人科学者を東京大学に推薦・紹介したこともモースの科学者としての一面を示していると言えるだろう。

〔問〕

- 1 空欄Aに入る適切な貝塚名は何か。漢字2字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 2 空欄Bに入る適切な用語は何か。漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 3 空欄Cに入る適切な用語は何か。漢字3字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 4 空欄Dに入る適切な用語は何か。漢字6字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 5 空欄Eに関して藩名として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 熊本 イ 佐賀 ウ 薩摩 エ 福岡 オ 延岡
- 6 下線aに関して著書名（日本語訳題）として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 『日本史』 イ 『東洋美術史綱』 ウ 『考古説略』 エ 『菊と刀』 オ 『日本その日その日』
- 7 下線bに関してモースが推薦した物理学の米国人教師はだれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア T. メンデンホール イ E. ナウマン ウ W. S. クラーク エ J. ヘボン オ G. フルベッキ

〔Ⅱ〕 次の史料を読んで、問に答えなさい。

史料 i

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

(『日本紀略』延暦11年〈792〉6月10日条)

史料 ii

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

*自分の意見を強くし譲らないこと

(『日本後紀』延暦24年〈805〉12月7日条)

〔問〕

- 1 下線 a は誰か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 後の嵯峨天皇 イ 後の仁明天皇 ウ 早良親王 エ 後の平城天皇 オ 後の淳和天皇
- 2 下線 b が行われた理由は何だと推測できるか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 崇道天皇の荘園が淡路国にあったから。
イ 崇道天皇の邸宅が淡路国にあったから。
ウ 崇道天皇の妻が淡路国に住んでいたから。
エ 崇道天皇が淡路国に住んでいたから。
オ 崇道天皇の墓が淡路国にあったから。
- 3 史料 i 当時の都はどこか。漢字 3 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 4 下線 c とは何のことか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 軍事とは防人による国防、造作とは多賀城の造営のことである。
イ 軍事とは征夷、造作とは都の造営のことである。
ウ 軍事とは隼人の征討、造作とは多賀城の造営のことである。
エ 軍事とは防人による国防、造作とは都の造営のことである。
オ 軍事とは征夷、造作とは多賀城の造営のことである。
- 5 下線 d は誰か。漢字 4 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 6 下線 e のように判断された内容は何か。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 藤原緒嗣の意見
イ 菅野真道の意見
ウ 藤原内麻呂の意見
エ 軍事と造作の継続
オ 軍事と造作の停止
- 7 史料 ii の前年に起きた出来事は何か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 坂上田村麻呂が胆沢城を築いた。
イ 勘解由使が置かれた。
ウ 最澄・空海らが入唐した。
エ 雑徭の期間が半減された。
オ 一部の地域を除いて、軍団と兵士が廃止され、代わりに健児が置かれた。

〔Ⅲ〕 次の史料を読んで、問に答えなさい。

史料 i

二品、家人等を簾下^{れんか}に招き、秋田城介景盛を以て、示し含めて曰わく、「皆心を一にしてうけたまわるべし。これ最期の詞なり。故右大將軍、朝敵を征罰し、関東を草創してより以降、官位と云い、俸禄と云い、その恩、既に山岳よりも高く、溟渤^{めいぼく}よりも深し。報謝^aの志、浅からんや。しかるに今、逆臣の讒により、非義の綸旨を下さる。名を惜しむの族、早く秀康・胤義等を討ち取り、三代將軍の遺跡を全うすべし。ただし、院中に参らんと欲するの者、只今申し切るべし」てえり。

（『吾妻鏡』）

史料 ii

二品禪尼、有勢の武士を庭中に召し集めて語らいていわく、「おのおの心を一にして聞くべし。これは最後の詞なり。故大將家、伊予入道・八幡太郎^bの跡を継ぎて、東夷をはぐくむに、田園身をやすくし、官位心にまかする事、重恩すでに須弥^{しゅみ}よりも高し。報謝のおもい大海よりも深かるべし。朝威をかたじけなくする事は、將軍四代のいまに露塵あやまる事なきを、不忠の讒臣等、天のせめをはからず、非義の武芸にはこりて、追討の宣旨申し下せり。なんじはからずや、男をばしかしながら殺し、女をばみな奴とし、神社・仏寺^c、塵灰となり、名將のふしどころ^d皇にすかれ、東漸^{とうせん}の仏法なかばにして滅びん事を。恩を知り名を惜しまん人、秀康・胤義を召し取りて、家を失わず、名を立てん事をおもわずや」と。

（『六代勝事記』）

〔問〕

- 1 下線 a に関連して、鎌倉幕府において將軍の御恩に対して御家人が果たすべき奉公のうち、内裏の諸門などを警備する役務は何か。漢字 5 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 2 下線 b について述べた文のうち正しいものはどれか。2 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 伊予入道は源義親で、房総半島沿岸部の海賊を鎮圧した。
イ 八幡太郎は源義経で、北陸から京へ迫り平氏を都落ちさせた。
ウ 伊予入道は源義朝で、保元の乱において平氏に敗れ処刑された。
エ 八幡太郎は源義家で、出羽の豪族である清原氏の内紛に介入した。
オ 伊予入道は源頼義で、陸奥守となり現地の豪族の安倍氏と対立した。
- 3 下線 c に関連して、神を本地とし仏を垂迹とする立場から唯一神道を創唱した人物は誰か。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 4 下線 d に関して、中世の畑作について述べた次の文 X・Y・Z の正誤の組み合わせのうち、正しいものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
X 草戸千軒には、大規模な野菜畑がひらかれた。
Y 食用油の原料として、荳胡麻の栽培が西日本でひろまった。
Z 室町時代の畿内では、麦と蕎麦を裏作とする三毛作がおこなわれた。
ア X－正 Y－正 Z－誤 イ X－正 Y－誤 Z－誤 ウ X－誤 Y－誤 Z－正
エ X－誤 Y－正 Z－正 オ X－誤 Y－正 Z－誤

5 史料 i の典拠である『吾妻鏡』は、13世紀末～14世紀初頭頃に成立したとされる鎌倉幕府の歴史書である。この時期の出来事について述べた次の文 X・Y・Z を年代順に並べた組合せのうち、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

X 鎌倉幕府が、永仁の徳政令を発した。

Y 後醍醐天皇が即位し、親政を開始した。

Z 内管領の平頼綱が、安達泰盛を滅ぼした。

ア X→Y→Z イ X→Z→Y ウ Y→Z→X エ Z→X→Y オ Z→Y→X

6 史料 ii の典拠である『六代勝事記』は、後堀河天皇（在位1221～1232年）の時代に、京都の貴族により著されたとされる歴史書である。この時期に関白などとして貴族社会で権勢を誇り、息子が鎌倉幕府4代将軍となったことでも知られる人物は誰か。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

7 史料 i・ii に関して述べた文のうち適切なものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 史料 i と史料 ii はいずれも、後鳥羽上皇が北条義時の追討命令を発したとの情報がもたらされた時の鎌倉幕府の様子について記した史料である。

イ 史料 i の典拠となっている『吾妻鏡』は鎌倉幕府みずから編纂した公式の歴史書であり、史料 ii の典拠となっている『六代勝事記』より成立も古いことから、信憑性が高い史料である。

ウ 史料 i と史料 ii はいずれも、北条政子が御家人たちに向けて演説する場面を描いており、内容に類似点が認められるが、史料 ii は鎌倉幕府の歴史書である史料 i を参考にして書かれた可能性が高い。

エ 史料 i では鎌倉幕府を創始した源頼朝の功績が語られているのに対して、史料 ii では源頼朝の功績の前提として源氏の先祖への言及も見られる。

オ 史料 i と史料 ii はいずれも、1221年に勃発した戦乱に関する史料であるが、鎌倉幕府が編纂した史料 i では後鳥羽上皇の政治が批判されているのに対し、貴族が著した史料 ii では北条義時の横暴が非難されている。

〔IV〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

江戸時代には15人の将軍がいた。このうち徳川家斉は、1787年（天明7）4月から50年の長きにわたり11代将軍の座にあった。家慶に将軍職を譲った後も、大御所として幕政の実権を握り、69歳で死去している。天明から天保に及ぶその治世をみてみよう。

三卿の一橋家に生まれた家斉は10代将軍徳川家治の養子になり、薩摩藩の8代藩主島津重豪の娘で近衛家の養女となった茂姫を、正室に迎えた。のちに、重豪の曾孫にあたる薩摩藩11代藩主 A は、養女の篤姫をさらに近衛家の養女にして、13代将軍家定に輿入れさせた。徳川家光以降、将軍の正室になった武家の女性2人は、ともに島津家出身だったことになる。家斉は歴代将軍の中で最も多くの子女を儲けた。12代将軍となった家慶を除き、彼らと養子・縁組した大名家は、金銭の下賜、加増、官位上昇などを認められたが、これは、それまでの大名間の家格秩序が崩れることを意味していた。

朝廷との関係では、^b 尊号一件と呼ばれる事件が起きている。また、幕府がロシア使節レザノフを追いつめたことから、レザノフの部下らが樺太や択捉島を襲撃する B 露寇事件が発生し、幕府は朝廷へ対外情勢を報告した。ロシアとの関係はその後、改善されたが、異国船が日本近海に出没して、幕府はその対応に苦慮している。

諸藩では藩政改革が実施された。^c 藩校や郷校（郷学）や私塾で教育活動が行われ、^d 経世家や学者がさまざまな思想を唱えた。

^e 日本列島への外圧が徐々に高まり、天保の飢饉で国内も不安定になる中、家斉は1841年（天保12）に死去する。幕府はその前年、川越藩を庄内藩へ、庄内藩を長岡藩へ、長岡藩を川越藩へ移す C を計画したが反対にあい、家斉死去後に撤回した。老中水野忠邦が、内憂外患に対処すべく天保の改革に着手するが、その時にはすでに、幕府の衰退に対して朝廷や雄藩が浮上しつつあった。

1868年（慶応4）、鳥羽・伏見の戦いをきっかけに戊辰戦争が始まった。薩摩藩島津家から将軍家定の正室となり、

当時は落飾して天璋院と称していた篤姫は、14代将軍家茂正室の静寛院宮（和宮）とともに、徳川家救済を嘆願した。そして、薩摩藩士で東征大総督府下参謀の西郷隆盛と、旧幕府陸軍総裁の勝海舟との交渉で、江戸城は無血開城し、15代将軍徳川慶喜は水戸、ついで駿府に移った。徳川家斉亡き後、四半世紀ほどで幕藩体制は終わりを迎えることになったのである。

〔問〕

- 1 下線 a の翌月、江戸や大坂などで打ちこわし起きた。これは天明の飢饉によるものである。この飢饉に関する記述として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 浅間山の大噴火が飢饉の一因であった。
イ 西日本一帯のいなごやうんかの大量発生が凶作をもたらした。
ウ 幕府は東北地方へ大量の米を廻送したので、全国の餓死者は数万人でおさまった。
エ 甲斐国では郡内一揆が起きた。
オ 関東取締出役により治安維持強化がはかられた。
- 2 空欄 A には、集成館を設け、将軍継嗣問題では一橋慶喜を推した人物が入る。それは誰か。漢字 4 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 3 下線 b に関する記述として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 光格天皇は閑院宮典仁親王に太上天皇の尊号を贈ろうとした。
イ 閑院宮典仁親王は光格天皇の養父である。
ウ 閑院宮典仁親王は皇位についていなかった。
エ 松平定信は尊号宣下に反対した。
オ 松平定信はこの事件などもあって老中職から退いた。
- 4 空欄 B には、この事件が起きたときの元号が入る。それは何か。漢字 2 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 5 下線 c に関する記述として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 長州藩の日新館では、幕末になると洋式兵学も教授された。
イ 中井竹山は江戸の懷徳堂で学主をつとめた。
ウ 会津藩では保科正之が明倫館を設立した。
エ 閑谷学校は17世紀に創立された岡山藩の藩校である。
オ 大村益次郎は適塾で学んだ経験を持つ。
- 6 下線 d に関して、著者と作品の組み合わせを記した①から⑤のうち、正しいもの 2 つの組み合わせはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
① 佐藤信淵－『経済要録』 ② 海保青陵－『稽古談』
③ 会沢正志斎－『柳子新論』 ④ 藤田幽谷－『弘道館記述義』
⑤ 本多利明－『海国兵談』
ア ①と② イ ①と③ ウ ②と④ エ ③と④ オ ④と⑤
- 7 下線 e に関して、国内でとられた対応として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
ア 1811年（文化8）に朝鮮通信使が派遣されたが、江戸ではなく対馬で応接した。
イ 異国船打払令は、迷うことなく打ち払うようにという意味の文言が入っていることから、無二念打払令とも言われる。
ウ 宇和島藩は福岡藩と隔年で、長崎警備を命じられた。
エ フェートン号事件後も異国船が出没したため、台場を設けて海防につとめた。
オ 高島秋帆はオランダ人に西洋砲術を学び、高島流砲術を確立した。
- 8 空欄 C に該当する言葉は何か。6 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

〔V〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

インターネットの普及によって大きな打撃を受けたメディアに雑誌がある。雑誌とは週刊、月刊、季刊など一定期間ごとに継続発行される出版物のことを指すが、日本で最初の雑誌は1867年（慶応3）に柳河春三によって発行された『西洋雑誌』とされる。その後、森有礼、西村茂樹、西周、津田真道らの組織した団体によって、1874年（明治7）に『**A**』が発行される。この雑誌は刊行後の1年で10万冊以上が売れ、社会に大きな影響を与えたが、**B**と**C**が出されたことを受けて廃刊を決定した。

明治10年代に入ると、自由民権運動^aに関係する多くの雑誌が発行され、また女性向け雑誌^bも発行された。明治20年代には、民友社の『国民之友』と政教社の『日本人』が対照的な論陣を張った。博文館の発行した雑誌『**D**』は、著名な執筆陣による論説を集め、明治後期における総合雑誌の代表的存在である。大正期にこれに取って代わったのが『中央公論』である。同誌は吉野作造の「憲政の本義を説いて其有終の美を済すの途を論ず」^cを掲載するなど、大正デモクラシーをリードする雑誌となる。

昭和に入り戦時色が濃くなるにつれて、内務省^dの検閲や軍の指導が強まっていく。さらに、戦争末期、紙の不足や輸送の困難さや空襲によって、雑誌出版業界も壊滅的な打撃を受けた。

戦後に雑誌の代表的存在となったのが週刊誌である。当初は新聞社の発行するものが中心であったが、1956年2月に新潮社から『週刊新潮』が創刊されると、『週刊現代』『週刊文春』など出版社系の週刊誌の創刊も相つぎ、週刊誌ブームが出現した。他方で月刊総合雑誌も健在で、『文藝春秋』に掲載された記事が現職の首相の金銭スキャンダルを暴く^eなど、大きな社会的影響を与えることもあった。

高度経済成長期^fを経て、人々の趣味が多様化するとともに、雑誌の種類も多彩になり、スポーツ雑誌や旅行雑誌、ファッション誌、コミック誌^gなどが売上を伸ばした。しかし雑誌の発行部数は1997年^hにピークを迎えたのち、インターネットやスマートフォンの普及などにより急速に下降していくことになる。雑誌を定期購読する人々は激減し、コンビニエンスストアの雑誌コーナーも縮小した。雑誌という媒体は誕生から150年の歴史を経て、滅亡へと向かうのであろうか。それとも今後、新たな形で生き残っていくのであろうか。

〔問〕

- 1 空欄**A**に入る雑誌名は何か。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 2 空欄**B**と空欄**C**に入る語句として、正しいものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の解答欄に記入しなさい。
ア 新聞紙条例 イ 出版条例 ウ 漸次立憲政体樹立の詔 エ 讒謗律 オ 集会条例
- 3 下線**a**に関する説明として、誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の解答欄に記入しなさい。
ア 副島種臣・後藤象二郎など旧参議らが提出した民撰議院設立建白書に端を発する。
イ 板垣退助は高知に立志社を設立し、その後各地に多くの結社が結成された。
ウ 運動の過程で、五日市憲法草案など、民間の有志により多くの私擬憲法が起草された。
エ 運動に批判的な馬場辰猪が天賦人權論を否定し、論争となった。
オ 「民権ばあさん」と呼ばれた楠瀬喜多など、女性の運動家もあらわれた。
- 4 下線**b**に関連する文章として、正しいものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の解答欄に記入しなさい。
ア 明治期の代表的な女性雑誌とされる『女学雑誌』は巖本善治が編集人を務めた。
イ 平塚らいてうが結成した政治結社である青鞥社は、機関誌として『青鞥』を発行した。
ウ 大正期には『主婦之友』などの影響で主婦志向が強まり、女性が就労する職種は増えなかった。
エ 改造社によって『婦人公論』が創刊され、婦人参政権獲得運動の機関誌とされた。
オ 『婦人公論』誌上で、母性の保護をめぐり与謝野晶子と平塚らいてうが論争した。
- 5 空欄**D**に入る雑誌名は何か。記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

- 6 下線 c に関して述べた文章として、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- ア 民主主義の原則を採用すべきことを主張した。
イ 主権の所在は国家にあると主張した。
ウ 主権は一般民衆の利福と意向に重きを置いて行使されるべきだと主張した。
エ 君主国において政党内閣は実現しえないと主張した。
オ 民本主義の名のもとに主権在民を主張した。
- 7 下線 d に関連して述べた文章として、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- ア 内務大臣は管轄下にあった府県の知事や警視庁を動かし、しばしば選挙干渉を行った。
イ 岩倉使節団の外遊中に、留守政府の大久保利通によって設立された。
ウ 日本最初の政党内閣において大隈重信が内務大臣に就任した。
エ 内務省が中心となり第一次大戦後に地方改良運動が開始された。
オ 天皇機関説問題に対応するため『国体の本義』を発行した。
- 8 下線 e の人物は金銭スキャンダルで退陣しその後逮捕された。この人物が提唱した地方振興のための政策論を何と
いうか。漢字7字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 9 下線 f の時期の出来事について述べた文章として、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の解答欄に記
入しなさい。
- ア 池田勇人が首相となり、前内閣時の政治的対立の克服と経済成長を目指した。
イ 佐藤栄作首相が、非核三原則と核持ち込みに関する米国との密約を理由にノーベル平和賞を受賞した。
ウ 宗教団体を支持母体とした政党である公明党が勢力を伸長させ、連立与党となった。
エ 増加する都市人口の食料需要を支えるため、米の作付面積を増加させる政策がとられた。
オ 自民党が長期政権を維持する一方で、新進党、日本新党などの野党が台頭し、多党化が進んだ。
- 10 下線 g に関連して、戦後ストーリー漫画の開拓者と呼ばれる手塚治虫の作品として、誤っているものはどれか。2
つ選び、マーク解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- ア 『陽だまりの樹』 イ 『のらくろ』 ウ 『リボンの騎士』 エ 『ブッダ』 オ 『冒険ダン吉』
- 11 下線 h には、日本で気候変動対策のための国際会議が開催され、二酸化炭素など温室効果ガスの排出削減目標を示
した文書が採択された。この文書を何と
いうか。漢字5字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

〔VI〕 次の文を読んで、問に答えなさい。

長崎は今日も鉄道の終着駅であり、駅のホームに降り立てば、目の前には長崎港の海原が広がっているばかりである。江戸時代には、この海の彼方からやって来る海外文化を求めて、多くの画家、漢学者、蘭学者たちが長崎を訪れた。長崎は江戸幕府が直轄支配する国際貿易都市として栄え、市中には^a外国人の暮らす居住地があり、そこでは、唐通事やオランダ通詞などの外国語通訳が働いていた。

江戸では、8代将軍徳川吉宗による実学奨励を受け、大規模な物産会（薬品会）がおこなわれた。1763年には^b平賀源内がその成果を受けて『物類品隲』を著した。さらに1774年には『^c解体新書』が刊行されるなど、蘭学流行の機運が高まっていた。また^d大名たちの間でオランダ趣味を喜ぶ蘭癖大名が現れた。蘭学に対する関心は民間へも及び、絵画の方面では西洋の遠近法や陰影法を取り入れた^e写生画が流行した。

市井の洋風画家である^f司馬江漢は1788年に長崎を訪れ、オランダ通詞吉雄耕牛らの仲介で長崎の異国情緒を満喫した。ついで^g平戸に渡って、捕鯨を見物するなどした。この往還の見聞を生き生きと綴った『江漢西遊日記』は、江戸時代における名随筆である。

〔問〕

- 1 下線 a について。図1は長崎の富嶋屋で土産物として売られた素朴な木版画である。この外国人居住地を何と
いうか。漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい（図は一部加工してある）。

- 2 下線 b について述べた文のうち、誤っているものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 讃岐国高松藩士の家に生まれた。
 イ 長崎へ遊学し、外国の語学・本草学を学んだ。
 ウ 江戸で蘭学塾の芝蘭堂を開いた。
 エ 江戸で摩擦起電器（エレキテル）の実験をした。
 オ 秩父で石綿を発見し、火浣布（火に烧けない布）を作った。
- 3 下線 c について。次のうち『解体新書』の刊行に関わっていない人物はどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 小田野直武 イ 桂川甫周 ウ 杉田玄白 エ 前野良沢 オ 山脇東洋
- 4 下線 d に関連して。シーボルトに剥製標本の作り方を尋ねるなど蘭癖大名として知られ、藩政改革の方面では調所広郷に登用した人物はどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 井伊直弼 イ 上杉治憲（鷹山） ウ 佐竹義和 エ 島津重豪 オ 田沼意次
- 5 下線 e に関連して。西洋画の遠近法を消化して写生画を確立し、『雪松図屏風』や『保津川図屏風』の代表作で知られる画家は誰か。漢字 4 字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 6 下線 f について述べた文のうち、正しいものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 白河藩主松平定信に仕え、須賀川で銅版画工房を営んだ。
 イ 1783年に銅版画の制作を始め、「日本創製」と称した。
 ウ 長崎で習得した画法で『鷹見泉石像』を描いた。
 エ 西洋画の遠近法の影響を受け『神奈川沖浪裏』を描いた。
 オ 長崎で習得した画法で『鮭』や『花魁』を描いた。
- 7 下線 g に関連して。平戸の女性を母に持つ和藤内（鄭成功）を主人公とし、大当たりした浄瑠璃はどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 『国性爺合戦』 イ 『心中天網島』 ウ 『曾根崎心中』 エ 『本朝廿四孝』 オ 『冥途の飛脚』

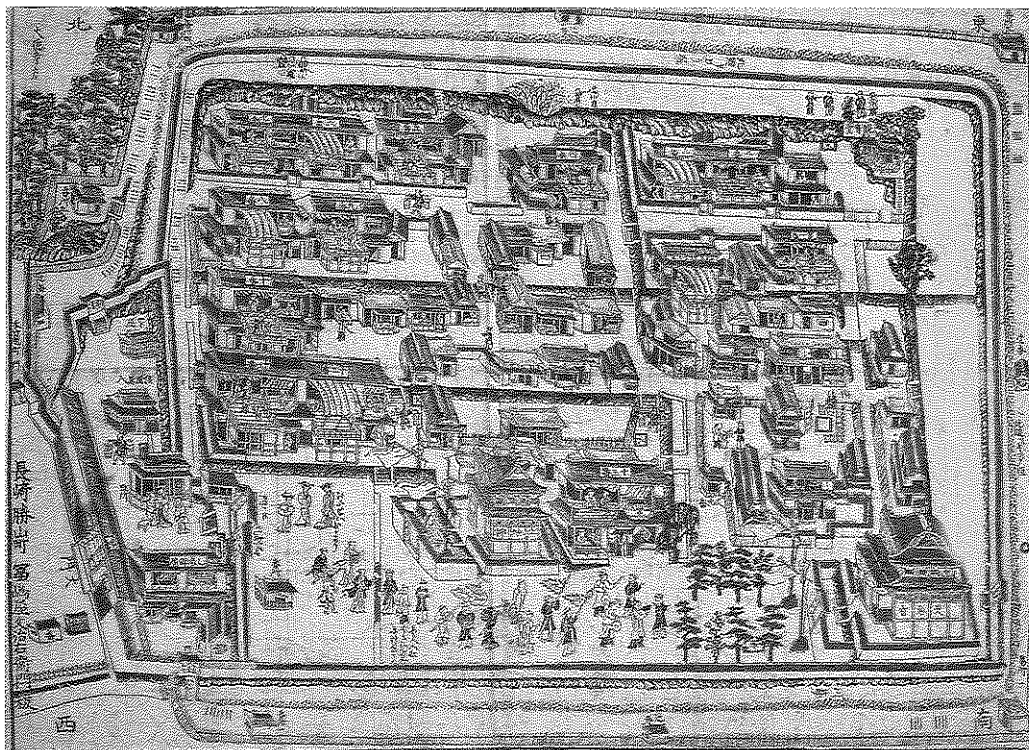


図 1

※WEB掲載に際し、以下のとおり出典を追記しております。
 『唐人屋敷景』（神戸市立博物館所蔵）
 Photo : Kobe City Museum / DNPartcom
 ※許可なく複製することを禁止する

〔以下 余 白〕

日 本 史

記述解答用紙

〈2023 R05173324〉

受験番号	万	千	百	十	一
氏名					

(注意) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入してはならない。記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

〈2023 R05173324〉

受験番号	万	千	百	十	一
氏名					

(注意) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入してはならない。記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

採 点 欄

(この欄に書き入れてはならない)

〔Ⅰ〕	1		
	3		
〔Ⅱ〕	3		
	5		
〔Ⅲ〕	1		
	6		
〔Ⅳ〕	2		
	8		
〔Ⅴ〕	1		
	8		
	11		
〔Ⅵ〕	1		
	5		

〔Ⅰ〕	1	
	2	
〔Ⅱ〕	3	
	4	
〔Ⅲ〕	5	
	6	
〔Ⅳ〕	7	
	8	
〔Ⅴ〕	9	
	10	
〔Ⅵ〕	11	